

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北渌学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第7号 令和5年11月1日発行

校長 尾島 義弘

令和5年度重点目標 「自分の考えをつくり伝える子どもの育成」

木々の葉も少しずつ紅葉し、朝晩は肌寒く、暖かい布団が恋しい季節が近付いてきました。

さて、10月21日(土)に行いました学習発表会にはご来賓、保護者の皆様に多数ご参加いただきました。そして、子どもたちに暖かい励ましの拍手や言葉をいただき、本当にありがとうございました。発表会に向けての取組を通して学びを深めるとともに友達との関わりも深めることができました。後期のスタートダッシュをいい形で切ることができましたので、継続して令和5年度を乗り切っていきます。今後ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

学んだことを仲間とともに伝える ～学習発表会の紹介～



寿限無の暗唱発表をする1年生



「BINGO」を歌う2年生



ホテルの学習を発表する3年生



福祉の学習を発表する4年生



ダニエル・イノウエさんやハワイとの交流について発表する5、6年生



7～9年生の合唱



10/18 八女地区連合音楽会の様子

本校の学力は？ ～全国学力・学習状況調査の結果から～

八女市の広報誌11月号において、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。これは、毎年小学校6年生と中学校3年生において学習の定着具合と学力につながる要因となる学習への取り組み方や生活の状況を調査するものです。

本校においても6年生と9年生で実施しました。学力調査の結果としてはどちらの学年も福岡県の平均をほとんどの教科で上回る結果でした。しかし、個別にみれば課題がないわけではないので、私たち教職員の課題としてとらえ、今後の授業づくりに生かしていきます。

友情を深めました ～筑後特別支援学校との交流～

10月26日(木)、筑後特別支援学校中等部生徒との直接交流を本校にて行いました。6月に続いて2回目です。今回は7～9年生の子どもたちがそれぞれ考えたゲームやレクリエーションでおもてなしをしました。9年生にとっては3年間の交流で直接会うのはこれが最後となりました。コロナ禍での中断を乗り越え、最後は笑顔で見送ることができました。



7年生の様子



8年生の様子



9年生の様子

地域から学ぶ ～地域学校協働活動の取組～



お茶農家の方の説明を聞いている様子

本校では多くの学年で地域の方をゲストティーチャーとして招いて授業をしていただいたり、地域に出かけて学んだりしています。10月25日(水)には3年生がお茶について学習を行いました。まずは教室で話を聞き、その後移動してお茶摘みの体験を行いました。天気も良く、体験を通してしっかり学習することができました。

八女地区新人大会の結果

10月3日(火)、八女地区新人大会が行われました。新チームになって最初の中体連の大会でしたが、練習の成果を出し切って頑張ってくれました。剣道部女子団体が準優勝、男子団体が3位と好成績を収め、女子団体は11月3日(金)に行われる筑後地区大会出場を果たしました。おめでとう！



剣道部女子の試合の様子